

安全・安心で活力ある浜松づくり

浜松市議会

市民クラブ

2016年
春号

浜松市長挨拶

市民クラブの皆様におかれましては、日頃より市政運営に際しましてご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。さて、本市では、本格的な人口減少社会に直面する中、昨年より、1世代(=30年)先における未来の理想の姿を描いた新たな総合計画に基づく市政運営を進めています。こうした中、本年は、搖るぎない理想の未来を実現するためにも、我々、浜松市民のDNAに刻み込まれた「やらまいか精神」を呼び覚まし、人口減少社会の克服を目指し、様々な政策の推進をしたいと考えております。本年も、市民の皆さまと力を合わせて、すべての人が安心して暮らせる豊かな地域社会の実現を目指してまいりますので、ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。



浜松市長
鈴木 康友

理解とご協力をよろしく
お願い申し上げます。

私たちは、希望あふれる浜松市の未来に向けて市域全体を見据え、生活の安全安心と活力ある発展をめざし市民目線で取組んでいきます！



市民クラブ会長挨拶

市民クラブの活動に対するご理解に感謝申し上げます。本市を取り巻く環境は依然厳しく、引き続き堅実な財政運営が求められる一方でイベントが多数控えており、地域経済の活性に向けて早く、且つ大胆な予算措置も求められます。また、巨大地震や、風水害・土砂災害などの自然災害対応の他、交通事故件数ワースト1脱出に向けた安全対策や、人口減少や少子・高齢化社会を見据えた次世代に責任ある市政運営も求められます。私たちは本市の活力ある発展をめざし、様々な課題に対し市民目線で取り組みます。皆さまのご教示を宜しくお願い申し上げます。



市民クラブ会長
丸井 通晴

海外視察報告 (インドネシア共和国)



バンドン市役所にて意見交換

2016年1月25日～30日にかけて、インドネシア共和国のジャカルタ市と、バンドン市の視察を行いました。
《視察の目的》インドネシア共和国における本市の現地進出企業の事業展開の事情と課題調査、本市の現地支援活動状況調査(平成26年12月経済交流に関する覚書締結)、バンドン市との交流促進や両市の発展に向けた意見交換実施(平成26年12月文化・環境分野等の協力関係構築の覚書締結)。

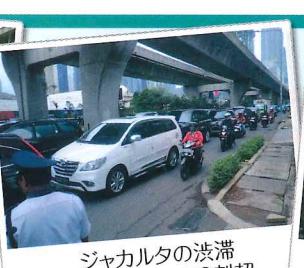
《所感》本市は成長著しいアセアン諸国の活力を本市の発展につなげる為、海外需要を取り込み、国内事業の活性化を図ろうとする意欲的な企業を支援していますが、本市が設置したアセアンビジネスサポートデスクでは税制や通関手続き、労働法制の変更など現地進出企業が直面する問題解決に向け、駆け込み寺的な役割を担っていました。インドネシア共和国は2030年まで人口ボーナスが続く若い国であり、親日的な国で、日本への高い信頼感を確認しました。日本食産業の進出が著しく、サービス産業の進出にもチャンスがある国です。今後、交通渋滞の課題解決に向け、地下鉄や高速鉄道、新港建設が予定されるなど更なる発展が見込める国でした。バンドン市では、市役所にて交流促進に向けバンドン市の魅力を確認すると共に、本年8月にバンドン市が予定する本市訪問内容について確認しました。※視察報告書は市民クラブのホームページ又は、議会事務局窓口でご覧頂けます→



JETROジャカルタ事務所にて
インドネシアの現状調査



浜松市から
現地進出企業の視察



ジャカルタの渋滞
日本車のシェア9割超



インドネシア投資調整庁
(BKPM)との意見交換

私たちの活動を
ご紹介します

市民クラブホームページ
<http://shimin-club.jp/>

浜松市議会 市民クラブ

検索

